

自主上映会のご案内

in 福祉フェスタ2023

主催：多摩社会福祉士会

ホントに怖いのは何だろうか？

10月22日（日）13:00～15:00

不安の正体

精神障害者グループホームと地域

上映終了後
関係者による
トークショーが
あります！

企画 池原毅和 企画協力 三橋良子 監督 飯田基晴
制作・販売 映像グループ ローポジション

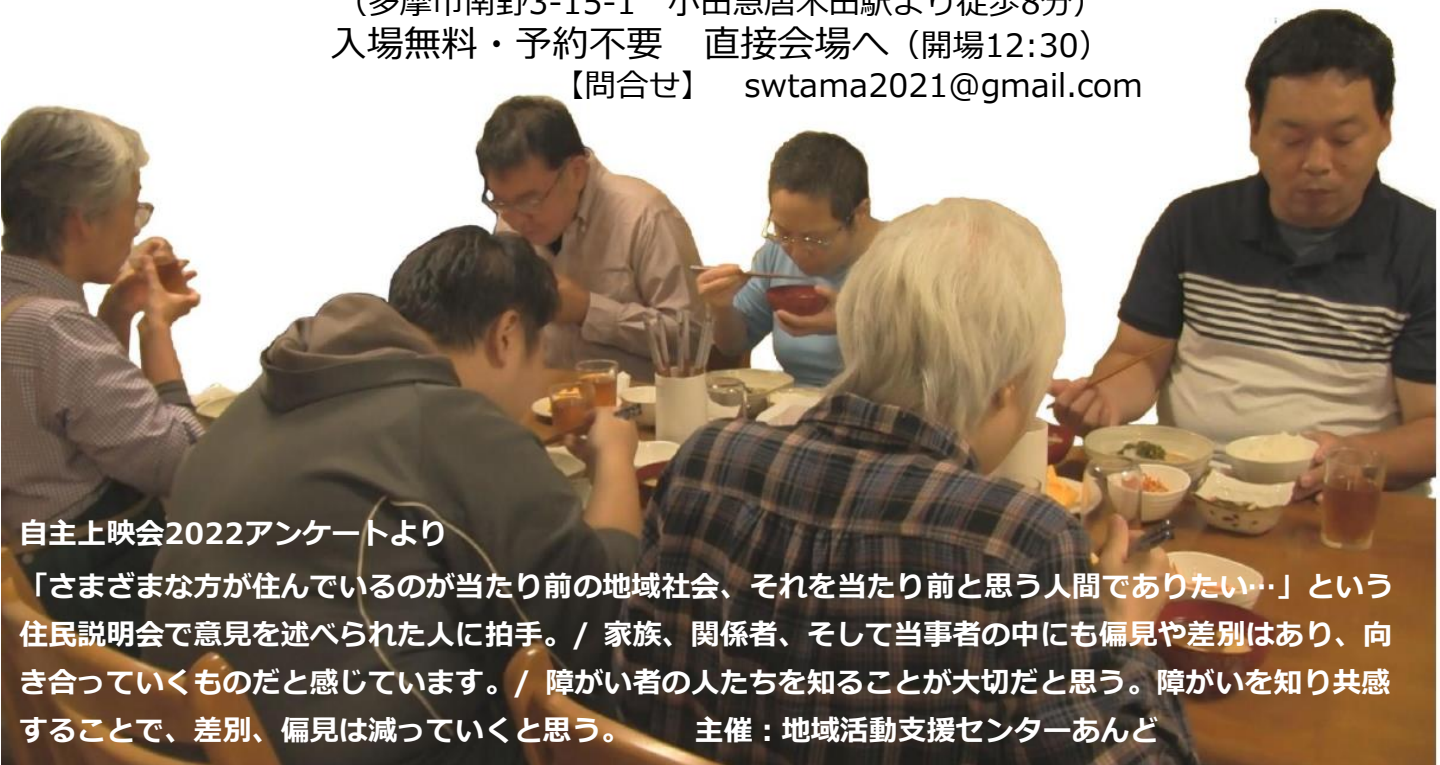
<https://www.lowposi.com/gh/>

会場：二幸産業・NSP健幸福祉プラザ5階 視聴覚室

（多摩市南野3-15-1 小田急唐木田駅より徒歩8分）

入場無料・予約不要 直接会場へ（開場12:30）

【問合せ】 swtama2021@gmail.com



自主上映会2022アンケートより

「さまざまな方が住んでいるのが当たり前の地域社会、それを当たり前と思う人間でありたい…」という住民説明会で意見を述べられた人に拍手。/ 家族、関係者、そして当事者の中にも偏見や差別はあり、向き合っていくものだと感じています。/ 障がい者の人たちを知ることが大切だと思う。障がいを知り共感することで、差別、偏見は減っていくと思う。 主催：地域活動支援センターあんど

この映画でもっとも「こわい」のは住民説明会で録音された「住民の怒鳴り声」である。それらに挟まれながら、精神障害の人びとの日常が映され、彼らの言葉や考え方がじんわりと広がると、住民の声もいつか普段通りの声になっていくのではないかという希望が見える。今こそ、「障害者」の解放へ。それは、われわれ自身の解放へ導いてくれる。秀作である。 小林茂 (映画監督)



近年、精神障害のある人たちのグループホームが各地にできています。ですがそれに伴い、地域住民によるグループホーム開設反対の運動も生じています。事業者が説明会を開催しても反対の声は収まらず、対立が深まるばかりです。「施設コンフリクト」と呼ばれる、このような反対運動はなぜ起きるのでしょうか？そして、精神障害者のグループホームとは、実際にはどのようなものなのでしょうか？反対住民の声と関係者の意見、グループホームに入居している方々の生活やインタビューを通して、その実像を見つめます。

企画 池原毅和 | 企画協力 三橋良子 | 監督 飯田基晴
制作・販売 映像グループ ローポジション



監督 飯田基晴 (いいたもと はる)

1998年よりドキュメンタリーを中心にさまざまな映像制作を行う。映像グループ ローポジション所属。監督作品に「あしがらさん」(02年)、「犬と猫と人間と」(09年)、「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」(12年) 等がある。

2021年 / 本編65分・短縮版30分 / 日本語 / 16:9 / ステレオ / 片面1層 / 複製不能 / リージョンオール / ドルビーデジタル
© 2021 group Low Position

～来て・見て・触れて・感じるふくし～ 福祉フェスタ2023



10月22日(日)10:00～15:00

会場: 二幸産業・NSP健幸福祉プラザ & アクアブルー多摩



主催: 多摩市社会福祉協議会

多摩市内やその近隣で活動する福祉団体が参加する催しです。各団体の発表や体験企画、自主製品の販売などを通じて、楽しみながら身近に福祉を感じてもらい、交流を深めるために開催しています。

販売・模擬店

福祉団体の手づくりの雑貨
焼き菓子、加工食品、多摩
市の地採り野菜など

体験・相談

ボッチャ、福祉車両展示、
マッサージ、栄養相談、障
害者年金/遺言や生活上の
書類手続きなどの相談

福祉バザー

食器・日用雑貨・介護用
品・寝具・おもちゃ・衣類
など

映画上映 不安の正体 13:00～15:00 (開場 12:30)

上映後トークショーあり ゲスト/社会福祉法人SKYかわさき

東 貴宏氏 (狛江市地域生活支援センターリヒト施設長)